

《No.2025-49》2025 年 12 月 7 日(日)待降節(アドヴェント)  
主日礼拝  
司式・説教小野寺泉牧師  
奏楽狭間希望

【招き】

前 奏(讃美歌 245・1 節)  
招 詞詩編 121 編 1～8 節  
讃美歌 18 番 起立  
罪の告白と赦し 交読詩編 51 編 起立  
讃美歌 351 番 起立

【み言葉】

聖 書  
イザヤ書 2 章 1～5 節(旧約 p. 1063)  
ヨハネによる福音書 8 章 12 節(新約 p. 181)  
祈 り  
讃美歌 231 番 起立  
説 教「主の光の中を歩もう」  
祈 り  
讃美歌 474 番 起立

【感謝】

信仰告白 日本キリスト教会信仰の告白  
聖 餐 78 番 パン：宮川美加 杯：田畑有希子  
献 金 宮川美加委員  
主 の 祈  
頌 栄 24 番 起立

【派遣】

派 遣  
祝 福(讃美歌 40・6)  
後 奏(讃美歌Ⅱ259) 着席  
◇報告宮川美加委員 ◇受付田畑有希子委員  
~~~~~

【次週主日礼拝2025年12月14日待降節(アドヴェント)】

◆聖書 イザヤ書 40 章 1～11 節  
ペトロの手紙一 2 章 25 節  
◆説教「やって来られる神」  
◆罪の告白：詩編 102 編  
◆讃美 122, 353, 230, 531, 24  
◆報告田畑有希子委員 奏楽狭間希望 献金田畑有希子委員 受付宮川美加委員

【本日の集会】

◇礼拝前祈祷会 10:00 於一階集会室

【今週の集会】

◇聖書を学び祈る会 12 月 10 日(水) 昼 1:30、夜 7:00  
サムエル記下 21 章 15～22 節  
◇定期委員会 12 月 13 日(土)

【諸報告】

1. 11 月 30 日(日)からアドヴェント(待降節)が始まります。待降節は、イエス・キリストの降誕を待ち望む祝日という意味。アドヴェントは「アドヴェニオー＝やって来る、到来する」から派生した言葉で、主イエスの到来を待ち望む時という意味です。主イエスの訪れを心から待ち望みましょう。本日、クリスマス礼拝のご案内が配布されます。よろしくお覚えください。  
またお世話になった牧師、問安使の方々などにクリスマス・カードを発送しますので、ご署名をお願いします。
2. 2025 年クリスマス礼拝のご案内  
☆12 月 21 日(日)10:30 クリスマス礼拝  
聖書ルカによる福音書 2 章 1～21 節  
説教「平和の始まり」  
☆12 月 24 日(水)7:00 クリスマス・イヴ礼拝  
聖書マタイによる福音書 2 章 1～15 節  
説教「異邦人の救い主」
3. 2026 年に「福音時報」「家庭礼拝暦」を購読される方は、会計委員田畑までお申し出ください。

◇美瑛伝道所◇

本日：主日礼拝 7 日(日)15:00、在室日 11 日(木)  
先週：11 月 30 日(日)男 2 女 0 計 2 名  
牧師在室日 4 日(木)

※クリスマス礼拝 12 月 21 日(日)14:30  
聖書ルカによる福音書 2 章 1～21 節  
説教「ベツレヘムに生まれた救い主」

【先週の集会】

主日礼拝 30 日(日)男 1 女 4 計 5 名  
聖書を学び祈る会 3 日(水) 昼男 2 女 0 計 2 名 夕男 1 女 1 計 2 名

【先週の説教の要約】

「あなたは寄留者を虐げてはならない。あなたたちは寄留者の気持ちを知っている。あなたたちは、エジプトの国で寄留者であったからである。」

(旧約聖書出エジプト記 23 章 9 節)

◆旧約聖書には、現代にそのまま通用するメッセージがあります。法廷をめぐる聖書の言葉も、その一つです。「あなたは根拠のないうさを流してはならない。悪人に加担して、不法を引き起こす証人となってはならない。あなたは多数者に追従して、悪を行ってはならない。法廷の争いにおいて多数者に追従して証言し、判決を曲げてはならない。また、弱い人を訴訟において曲げてかばってはならない。」  
「あなたは訴訟において乏しい人の判決を曲げてはならない。偽りの発言を避けねばならない。罪なき人、正しい人を殺してはならない。わたしは悪人を、正しいとすることはしない。あなたは賄賂を取ってはならない。賄賂は、目のあいている者の目を見えなくし、正しい人の言い分をゆがめるからである。」これらの言葉は、そのまま現代に通用するものばかりです。◆ところでイスラエルの民がこのような律法を重んじるのは、これらの律法がイスラエルを奴隷状態から救い出した神との交わりに生きるための道だからです。その中でも、法廷をめぐる掟はとても重要です。神の道に従っているかを判断する必要があるからです。そのためとても不思議な律法があるのです。「あなたの敵の牛あるいはろばが迷っているのに出会ったならば、必ず彼のもとに連れ戻さなければならない」とあります。ここにいう「敵」とは裁判で争っている相手の事です。仲良くせよというのでも、憎んではならないということでもないのです。神の救いに与った者の一人として認め必要なことをせよというのです。これは実に困難な律法です。◆では、これらの律法を守る力はどこから出てくるのか。それはキリストの救いに与る事からできます。キリストはピラトの法廷において、終末における神の裁判を先取的に行ってください、キリストの御心に従う者としておられます。

## 平和を求める祈り

### 平和の器

主よ、わたしをあなたの平和の器とし、  
憎しみしかないところに  
愛の種子をまかせてください。

痛みしかないところに 赦しを  
疑いしかないところに、信仰を  
絶望しかないところに、希望を  
暗黒しかないところに、光を  
また、悲しみしかないところに、喜びを、  
どうか、みなぎらせてください。

慰められることを願うのではなく、  
慰める者となりますように。  
理解されることなく、  
理解することを  
愛されるのではなく、愛することを  
心から求める者になりますように。

わたしたちは与えることにおいて、  
受けるのです。  
赦すときに、自らも赦されるのです。  
そして死において、  
永遠の命に目覚めるのです。

—アッシジのフランチェスコ(1181年～1226年)の祈り

## 主の祈り

天にましますわれらの父よ  
願わくは、み名をあがめさせたまえ。  
み国を来たさせたまえ。  
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。  
我らの日用の糧を今日も与えたまえ。  
我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、  
我らの罪をも赦したまえ。  
我らをこころみに遭わせず、  
悪より救い出したまえ。  
国と力と栄えとは、限りなく汝のものなればなり。  
アーメン

### 期集会のご案内

主 日 礼 拝:毎週日曜日午前10時30分  
聖書を学び祈る会

昼の部:毎週水曜日 午後1時30分

夕の部:毎週水曜日 午後7時

読書会:随時(週報に案内を掲載します)

※前列からつめてお座りください。

※起立が困難な方は、体調にふさわしい姿勢で礼拝  
に参加してください。

日本キリスト教会富良野伝道所

# 週 報

年間主題

「主イエスに希望をおいて生きる群れ」

主題聖句

「天地は滅びるが、わたしの言葉は決して滅びない。」

—マルコによる福音書13章31節



伝道教会建設1952年4月17日

伝道所建設2005年3月21日

〒076-0024 北海道富良野市幸町5-6

Tel・Fax 0167-22-4527、090・8215・3971

教会ホームページ、QRコード

<https://io520jcf.wixsite.com/--hp>

Email [io520jcf@khaki.plala.or.jp](mailto:io520jcf@khaki.plala.or.jp)

Email [estr0413g76bap@ezweb.ne.jp](mailto:estr0413g76bap@ezweb.ne.jp)

教会口座番号(振込用紙の場合)19760-108531

店名九七八 店番978 普通預金口座番号0010853

牧師 小野寺泉